

私もひとこと



池浦 利信さん (農業・上塩俣)

不法投棄にはきびしい処分を

不法投棄——新聞を読んで、腹立たしく思いました。他人の土足で、わが家をよごされたような気持です。徹底した罰を！



桜井とよ子さん (主婦・鋳物師)

現場で働く人の身になって

私たちも、少し甘えがあると思う。もっと現場で働く人たちの身となって、考えなければいけないのではないのでしょうか。



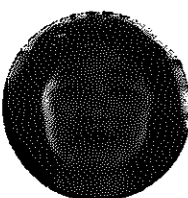
上杉 貞夫さん (清掃業・能登)

スプレーの爆発でケガ人も

決められたルールはしっかり守ってもらわなければ……。スプレーの爆発でケガをした仲間もいます

責任を持ってきれいに

私たちのまちなんだから、私たちの手できれいにしなくては……。おとなの人は「後始末は自分でちゃんとしなさい」と、子どもにいうでしょう。



渡辺 美幸さん (茨曾根小6年)



ゴミを満載した収集車が、ひっきりなしに行きかう



高温プラスチック悪臭で作業が大変

めだつまちの汚れみんなの責任 不法投棄でゴミの山

心ない人のためにみんなが迷惑をこうむる



自然の美しさも近づいてみれば、ゴミまたゴミの山。このゴミの山がまたゴミを呼んで、放っておく限り解決できないほど大きな問題になるのではないのでしょうか。今、不法投棄問題が新聞にも取りあげられています。現場は下塩俣中之口川堤外地で、多量の建設廃材が捨てられています。国道からも見える廃材の山は緑の河川敷に荒々しく目につ

た。市の仕事といえども、私の想像していた以上の苦勞があり、大変な仕事だということを実際に見て痛感させられました。このセンターでは、一日に出されるゴミの量は約五十トン、このゴミは焼却炉へ投じられませんが、さらに焼いても燃えないゴミが出るそうです。この燃えないゴミは、月平均二トン車に約六十台も出され、埋め立て地へ……。将来この点も、大きな悩みの種になるのではないのでしょうか。それに、収集する条件は良いけど、以外と守られていないのがゴミの出し方……。これから水分を含んだゴミ(すいか、うり、ももなどの皮)

ルールはしっかりと守らなければ……

余分な費用がかかります



レポーター 田村 はるみ (家事手伝い・松橋)

き、業者への責任追求はもちろん、今まで知らなかったという点で不満さえ感じます。このほか、大通川付近の不法投棄、いつの間にかゴミ捨て場になり、一度は市で処理したものの、また、ものもくあみで守られていない状態です。住民として、ゴミの処理は市にまかせておけばいいと思いがちですが、市の方でも持てあましがみのようです。そこで、私は、センターをたずねてみまし

